



## 7-2 歴史文化財の保存・継承と文化の振興

歴史文化財を次世代に継承していくとともに、文化・芸術活動の振興を図ります。

### ■施策の展開内容

歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。

誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。

### ■現状と課題

- 本市には、後期旧石器時代から現代に至るまでの長きにわたり、人々のくらしが営まれてきた歴史があります。市ならではの歴史的・文化的遺産をより身近に感じてもらうため、「我孫子遺産」として保存や調査・研究を行うとともに、効果的な活用を図る必要があります。
- 文化・芸術活動は、心豊かな生活と活力ある地域社会の実現に重要な役割を果たしています。幅広い年代の市民が文化芸術に親しみ、参加できるよう、市民ニーズに応じた支援や情報発信の強化、鑑賞機会の充実が求められています。

### 指定文化財一覧

県指定文化財			
とうげんじ まがや 東源寺の 榎ノ木	柴崎 170	天然記念物	昭和 10 年 8 月 23 日 指定
すいじんやま 水神山古墳	高野山 439 外（香取 神社）	史跡	平成 4 年 2 月 28 日指 定
そうまくんがしょうそうあと 相馬郡衛正 倉跡	日秀 60-6 外（湖北特 別支援学校）	史跡	平成 7 年 3 月 14 日指 定
けつぼんきょう 正泉寺の血盆経 信仰 資料	湖北台 9-12-36（正泉 寺）	有形民俗文化財	平成 10 年 3 月 20 日 指定
かなづか 金塚古墳出土遺物	我孫子 1684（教育委 員会）	有形文化財	平成 24 年 3 月 16 日 指定
市指定文化財			
にじゅういちぶつむさしいいたび 二十一仏武蔵石板碑	中峠 1148（天照神社）	有形文化財	平成 7 年 5 月 11 日指 定
にんあみどうはち 仁阿弥道八作「陶製仁 王像」	根戸 1778（妙蓮寺）	有形文化財	平成 13 年 10 月 29 日 指定
さいほうひながた 裁縫雛形	我孫子 1684（教育委 員会）	有形民俗文化財	平成 14 年 7 月 31 日 指定
新木東台遺跡出土地 名・人名墨書土器	我孫子 1684（教育委 員会）	有形文化財	平成 15 年 7 月 1 日指 定

市指定文化財			
西大作遺跡出土地名・人名墨書土器	我孫子 1684 (教育委員会)	有形文化財	平成 15 年 7 月 1 日指定
羽黒前遺跡出土人名墨書土器	我孫子 1684 (教育委員会)	有形文化財	平成 15 年 7 月 1 日指定
中里薬師堂薬師三尊像及び十二神将像	中里 238	有形文化財 (彫刻)	平成 18 年 3 月 6 日指定
旧村川別荘	寿 2-27-9	史跡	平成 19 年 5 月 30 日指定
古戸里神楽	古戸地区	無形民俗文化財	平成 20 年 7 月 31 日指定
旧杉村楚人冠邸	緑 2 丁目 2208-1 外	有形文化財 (建造物)	平成 22 年 1 月 29 日指定
志賀直哉邸跡書斎	緑 2 丁目 1975-1	有形文化財 (建造物)	平成 23 年 3 月 31 日指定
葺不合神社本殿・拝殿 附 二の鳥居	新木 1812 外	有形文化財 (建造物)	平成 24 年 3 月 29 日指定
旧井上家住宅母屋・二番土蔵・新土蔵・旧漕場、表門・裏門 附 庭門及び両脇屋根塀、裏門両脇屋根塀土地	相島新田字堀前 1	有形文化財 (建造物)	平成 24 年 12 月 28 日指定
日立精機 2 号墳	我孫子 2 丁目 1-88	史跡	平成 26 年 2 月 28 日指定
ヒカリモ発生地	岡発戸 807 番、814 番、815 番の各一部の区域 (谷津ミュージアム)	天然記念物	平成 28 年 2 月 29 日指定
白泉寺 待道講版木 附 待道講資料	我孫子市岡発戸 5 4 1 番地 (白泉寺)	有形民俗文化財	平成 31 年 2 月 28 日指定
竹内神社例大祭	布佐地区	無形民俗文化財	令和 2 年 2 月 28 日指定
井上家資料	我孫子 1684 (教育委員会)	有形文化財 (歴史資料)・有形民俗文化財	令和 3 年 2 月 26 日指定
国登録有形文化財 (建造物)			
根本家住宅母屋、北倉、南蔵、屋敷社	都部	有形文化財 (建造物)	令和 3 年 10 月 14 日登録

## ■主な取組

### 歴史・文化の保存と活用

- 市の歴史を後世に継承するため、発掘調査、歴史資料の調査、適切な記録保存を行うとともに、報告書や資料集を刊行して、その成果を市民に還元します。
- 市の歴史や文化、風土をより身近に感じてもらうため、「我孫子遺産」の保存整備とネットワーク化を進め、その活用と魅力の向上に努めます。

### 文化・芸術活動の推進

- 市民の自主的な文化芸術活動を促進するため、施設の利用や情報発信に関する支援を行います。
- 幅広い年代の市民が親しめるような文化イベントを企画するとともに、情報を広く発信し、文化・芸術に触れたり、体験したりする機会の充実を図ります。
- 本市に伝わる生活文化や貴重な郷土芸能を保存し、継承していくため、後継者育成の支援に取り組みます。
- 既存施設の効率的な利用を進めるとともに、文化を中心としたさまざまな交流やにぎわいを生み出す文化交流拠点施設の整備に取り組みます。

## ■施策指標

指標名	現況値	目標値	備考
文化芸術団体が開催したイベント（後援等）の入場者数	48,579人 (R1)	49,000人	
市民文化祭の来場者数	13,754人 (R1)	18,000人	
めるへん文庫の応募者数	159人 (R2)	200人	
郷土芸能祭の入場者数	247人 (R1)	300人	
文化財施設等の年間見学者数	16,429人 (H30)	18,500人	白樺文学館・杉村楚人冠記念館・旧村川別荘・旧井上家住宅

■ 施策の満足度・不満度に関する指標（現況値は令和元年の市民アンケート結果を記載）

【文化芸術の振興】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 55.0%

指標名		現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）		31.9%	39%	「満足」「やや満足」と回答した人の割合
不満を感じている人の割合	我孫子地区	10.0%	9.9%以下	「不満」「やや不満」と回答した人の割合
	天王台地区	10.6%		
	湖北地区	14.1%		
	新木地区	12.0%		
	布佐地区	12.8%		

【地域文化の保存と継承】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 63.3%

指標名		現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）		45.0%	45%	「満足」「やや満足」と回答した人の割合
不満を感じている人の割合	我孫子地区	5.9%	5.8%以下	「不満」「やや不満」と回答した人の割合
	天王台地区	7.3%		
	湖北地区	9.6%		
	新木地区	8.4%		
	布佐地区	9.1%		